

# No. 19 獅子島架橋はみんなの願い インタビュー

## 島民の生命と財産を守るために

◇消防団員として思うこと  
消防団に入団して15年になります。長島本島で火災や災害が発生すると、各分団からの応援をもらえます。しかし、獅子島で火災や災害が発生しても、長島本島からの応援はもらえません。獅子島分団だけで対応するしかないのです。平成12年8月におきた平河内の土石流災害時には、地元の人が手助けしてくれました。獅子島で交通事故などの被害者や急病人が出たときは、レスキュー隊などが到着するまで時間がかかるため、消防団が出勤して救助したり、船で患者を搬送したりしています。島民の生命や財産を守るために、やはり獅子島架橋は必要です。



長島町消防団獅子島分団  
分団長 岩内 哲司さん (47)

## わがまちの景観づくり

## 景観づくりに国の事業を活用



国道 389 号沿いの石積み (指江)

国では、地域活性化・生活対策臨時交付金事業や、緊急雇用創出事業を実施して、景気低迷による失業者の雇用対策を図っています。

町はこの事業を活用し、これまで行き届かなかった町道の草払いや、雑草が生い茂っている国道・県道沿いの石積み保全、西海岸地域にある景勝地の景観支障木の伐採などを行う土木作業員を雇用しています。

これまで地元の自然石により積まれていた石垣が、雑草などにより人目

に触れない所が多く見られました。そこで、雑草を取り除き、再び生えてこないようにコンクリートなどで間詰めし、自然にやさしい景観づくりを進めています。

今後もこの作業を進めるうえで、地権者のかたがたにご理解をいただかなければ事業を推進することができません。皆さんのご協力をお願いします。

### ◎問い合わせ先

役場事業推進課景観係  
TEL (86) 1111  
内線 1268

### ■編集後記

▽今年は田植えが遅れたという人が多いのではないのでしょうか。梅雨に入ったものの雨が降らない日が続く、水不足が心配されます。降るべき時期には適度に降ってほしいものです。  
(濱口)